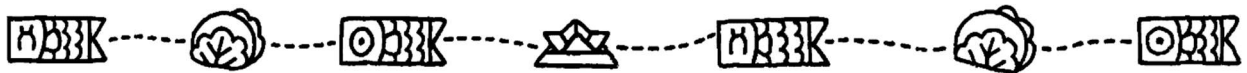


2025年5月1日 末長こぐま保育園
めろん組担任

青空の下のびのびと泳ぐこいのぼりのように、元気に走り回っている子どもたち。園庭やホールに飾られているこいのぼりを見て、「さかな！」と指を差すので、「魚だね！この魚はこいのぼりって言うんだよ！」と伝え、「こいのぼり？」と興味を持っています。

新年度が始まり早くも1か月が経ちました。まだ登園時には不安な気持ちから泣いてしまう子どもたちもいますが、日中は笑顔で遊ぶ姿が多く見られるようになってきました。春の自然を一緒に見つけられるように、戸外活動やお散歩を楽しみたいと思います。いつも元気な子どもたちも、寒暖の差や進級や入園による環境の変化で疲れやすい時期に入ります。十分な休養と早めの受診で、元気に登園できるようにご協力をお願いします。



発車しまーす！

めろん組から園庭や屋上に移動するとき、めろん電車を作っています。「みんな電車作るよー！前のお友だちの肩を持ってね！」と言うと、近くにいるお友だちの肩に手を置き、あっという間に電車が完成します！最初は肩ってどこだろう？という表情をしていましたが、手遊びの中で、肩はどこだ？ここ！等と遊んでいるうちに覚えてきたようです。みんなで1つの電車を作るのはまだ難しくて、2つ3つになることも多いですが「シュシュポポ、シュシュポポ！」「ガタンゴトン、ガタンゴトン！」と自由に言いながら、移動する時間も楽しんでいます。

楽しそうだな、いいなあ！

友だちの遊びに興味が出てきて、あれ使いたい！一緒に遊びたい！という気持ちが強くなってきます。取り合いになることもありますが、その都度「かして！」と実際に言ってみるよう声を掛けています。「やだよ！」「あとで！」と返って来ることが多いですが、「いいよ！」と貸してもらえることもあり、とっても嬉しそうな表情をしています。貸してあげた友だちも、喜んでいる様子を見てニッコリ。自分の気持ちを伝えるためには、どんな言葉を使ったらいいのかをその都度気持ちに寄り添いながら丁寧に教えていきます。



おねがい

- ※気温が上がってくると、遊びの中で突然泥んこあそびを始めてしまうことが予想されます。毎日、汚れても構わない服での登園をお願いします。
- ※衣服の調整ができるよう、ストックに半袖と数枚長袖をご用意ください。
- ※シーツ交換時はNo.が見えるようにシーツをかけて、かけ終わったらクラスの押し入れに入れておいてください。

